

2014年9月3～9日；宮城県東松島市における交流ボランティア

～四日市東日本大震災支援の会 第23回派遣 夏休み長期滞在型の活動～

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

<活動の概要>

■巨大流しそうめん

矢本運動公園仮設住宅の自治会の皆さんと、企画段階から協働で大規模な流しそうめんを実施します。流しそうめん台を作るところから共同作業をし、イベント終了後は竹を使って青竹踏みなどの製作も行います。

■福島県葛尾村訪問

2011年の原発事故を受けて全村避難をしている葛尾村三春出張所を訪問し、お話を聴かせていただきます。また、帰村準備をしている葛尾村を訪問し、村が抱える問題について考えます。

■被災者・被災地訪問

長期間滞在する間に、三陸海岸を北上し、被災地の現状を視察します。また、被災された人たちから現状について聴かせていただきます。

■フェリーで往復

支援の会の活動が今後少人数で実施する形態に移行することを想定し、往復フェリーで費用抑制を行います。長旅にはなりますが、船中で今後の活動について、じっくり語り合ひましょう。

<参加費>

フェリー往復(FE)43,000円 フェリー⇒バス(FB)34,000円 フェリー⇒飛行機(FA)47,000円

<費用の内訳>

- ・名古屋港(FBの帰路は名古屋駅)ー宮城県の往復移動・現地での移動
- ・食事；フェリー内での食事往復各2回(帰路FB・FAは食事支給なし)
- ・入浴；3回分
- ・食事；フェリー内朝夕・流しそうめん・6日の懇親会

<スケジュール概要>

9月3日(水)19:00；名古屋港フェリー発（船中泊、夕食支給、翌日朝食支給、昼食各自）

9月4日(木)16:40；仙台港到着（下船の直前に入浴）

⇒東松島市へ移動、各自夕食

⇒矢本運動公園仮設住宅集会所 宿泊

9月5日(金)07:00；早朝から、福島県葛尾村に移動(約200km)

⇒葛尾村役場(三春町の仮庁舎)で震災以降のことを聴かせていただく

⇒午後は葛尾村(帰宅準備区域)の視察

⇒矢本運動公園仮設住宅集会所 宿泊

9月6日(土)09:00；流しそうめん準備⇒本番

⇒15:00石巻西高に行き、仙台まで防災士試験の送迎

⇒矢本運動公園仮設住宅集会所 宿泊

9月7日(日)09:00；朝食(各自) ⇒三陸海岸の被災視察(被災者と共に)

FE・FA⇒秋保温泉で 宿泊

FB；仙台駅21:30発、翌8日早朝7時頃に名古屋駅到着⇒解散

鬼頭；仙台空港19:25発の飛行機で名古屋へ

9月8日(月) FE&FA 9:00 出発

⇒FA；11:40仙台空港発 ANA364便で中部国際空港へ⇒解散

⇒FB；12:50発フェリーで名古屋へ

9月9日(火)10:30；名古屋港到着 ⇒ 解散